

家の人にも見せよう

**豊高SGH**  
**フェアトレード班**  
**通信**  
 2015年  
 6月12日  
 第9号

フェアトレードとは途上国の生産者を対等なパートナーとし適正な価格で継続的に取引してフェア（公正）なトレード（貿易）をめざす取り組み。

**関学 武田先生の講演**  
**感想文紹介 4**

☆フェアトレードという一つのくくりに入れられているけどもその中でも様々な種類の活動があることがわかって自分たちがやるときには、どんなものを扱うことになるのか興味がわいた。

今まで名前しか知らなかったAPIKRIについてその活動方針などがわかったので参考にしようと思った。フェアトレードによる商売で一人の人が立派な家に住んでいるのを見て役に立つ事なんだなと実感した。(I)

☆社会的起業というのは知りませんでした。病児保育に目をつけて、社会に貢献しながら自分も利益を得られるということがすごいと思いました。様々な問題を違った視点から考える事がこれからは必要になると感じました。今の現状はとてよよいものが生

産されているのにそれにあつた生産者の取り分がないのはおかしいと思うのでフェアトレードを通して適正な価格で取引を行い生産者の取り分を増やして行くべきだと思いました。フェアトレードが自分だけでなく、村全体を活性化していくというのが素敵だと思った。(W)



☆はじめはフェアトレードと聞いてもぴんと来ませんでした。しかし今回の話を聞いて、フェアトレードとは生産者から消費者に生産物を届ける間に入って取引する事で今までは生産物が届くのにたくさんの通過点があり、すべてに人件費がかかってしまいいま生産者の利益が少なくなってしまうところを改善できるといふすばらしいところがあるということがわかりました。(M)

☆様々な社会起業の形としてグラミン銀行やフローレンスなど興味深いものを多く知ることが出来ました。自分の利益のためだけでなく貧しい人を助けて地域、国の活性化を手助けすること息は本心に尊敬に値するものだと思つた。

☆今まではフェアトレードをすることあつたAPIKRIと交渉することは知つていたがどのような団体なのか、どのような活動をしているのか全く知らなかったの

でとてもためになった。この先自分たちが実際にAPIKRIと交渉しフェアトレードを行い商売するのがとても楽しみにする講義でした。(F)

**十五日の課題研究**

**フェアトレードショップの見学**

来週の課題研究の時間は、森ノ宮にあるフェアトレードショップ「シサム工房」を訪れ、店長さん(関学で武田先生の教え子)にいろいろ質問したいと思ひます。教頭先生のプレゼンツです。家の人にも伝えておくこと。現地解散です。

集合 五時間目終了後 正門  
 行き先 シサム工房

最寄り駅 大阪市営地下鉄中央線「森ノ宮駅」2号出口・JR環状線「森ノ宮駅」よりスグ

運賃 往復760円 各自負担。

付き添い  
 伊田 志方

必ず質問して理解を深めるように。

説明会のプリントも見ておく。

